

## クロスワードタイム

クロスワードでリラックスしてみませんか。  
二重枠の言葉を並び替えると答えが出ます。答え、郵便番号、住所、氏名、加盟組合、Compassの感想を記入し、はがきかメールでご応募ください。正解者の中から抽選で30名様にクオカードを贈呈します。

■×切:5月22日(金) ■宛先:mail → [info@nikkenkyo.jp](mailto:info@nikkenkyo.jp) はがき → 〒169-0075 新宿区高田馬場1-31-16 ワイム高田馬場ビル3F 日建協クロスワード係

ヒント:新しい働き方です。

1	2	3	4	5	6	7	8
9					10		11
12			13				14
		15			16	17	
18	19		20	21			
22			23			24	25
		26			27		28
29	30		31				
	32	33			34		
35					36		

### ▶ヨコのカギ

- 海を隔てた外国への旅行。
- 柑橘類の果実に多く含まれる有機酸。
- プロのビリヤードプレーヤー。
- 衣服のサイズ。O<M<L。
- 国際機関の理事会を構成する国。
- 「ジャガ○○」「サツマ○○」。
- 睡眠中にかくもの。
- 短い時間・距離・量。「○○法師」。
- 学力・能力などの状態や度合いを試すこと。
- 中国、漢・魏時代に沿海州から中国東北地方東部にいた民族。3世紀前半、扶余の支配から独立し、勢力を強めた。
- 自分の意志を相手に示すこと。
- 春・夏・秋・冬。
- 木製の釘。
- 二つ以上のものが並び立つこと。「○○政権」。
- やわらかいさま。こわれやすいさま。また、ひよわなさま。
- 植物の貯蔵組織の一種。水分をたくわえる柔組織。
- 原理や知識を実際の事柄に当てはめて用いること。
- ごみ。くず。かす。転じて、つまらないもの。
- 内容が相手以外にわからないように、当事者間だけで決めた記号や文字。
- 人目をひく服装をして、かねや太鼓をたたき、三味線・クラリネットなどを鳴らしながら広告・宣伝を行う職業。

### ▶タテのカギ

- 列車が一つ一つの駅に停車すること。
- ノーの反対は？
- 鉄砲、銃の英訳。
- 魚を誘い寄せるために夜間、漁船でたく火。
- 決められた休日以外の日に、営業・業務を休むこと。
- 琥珀のような半透明な黄色、または、黄褐色。
- 餅をついたりする道具。
- バラ科の落葉高木。種子は菓子や料理に使います。「○○○○チョコレート」。
- 米。米飯。御飯。
- 糸を引き伸ばすこと。「○○○納豆」。
- コンピューターネットワークや無線通信における、単位時間当たりのデータの送受信量。
- 酢で調味した飯に、生、または塩や酢をふりかけた魚などの具を配した料理。
- その家に代々引き継がれる、家の名。家系の名称。姓。
- 翌日の朝。
- フランスコ=ザビエルの布教以来、日本に広がったキリスト教(カトリック)。
- 冷たくて暗いこと。「○○所」。
- 地球の衛星。
- 二つ以上の高さの異なる音が同時に鳴るとき合成音の響き。コード。
- 雨の降ったあと。雨上がり。

## Vol.820クロスワード 正解と当選

## 答えは「パラリンピック」でした。

アイ	タ	ク	チ	ヘ	モチ	イ
ウ	タ	ガ	ツ	セン	サ	ラ
ン	ラ	イ	セ	ジ	グ	ウ
ノ	キ	シ	タ	イ	ツ	チ
コ	ゴ	メ	バ	ナ	カ	ス
キ	ル	ス	タ	ク	イ	ン
ユ	リ	コ	デ	マ	リ	ド
ウ	ン	ガ	コ	イ	ブ	ミ
ク	ツ	バ	コ	ア	マ	カ
バ	ス	カ	ル	ラ	ミ	ネ

多数のご応募ありがとうございました。  
次の当選者の方々にクオカードをお送りしました。

山本志保、野知恒太(青木あすなろ)、  
横浜 宏、山下莉奈、中島僚太(アサヌマ)、  
秀礼篤魯山、五十嵐能子、谷中隆博、加藤嵩人(安藤ハザマ)、  
糸永新一、伊庭花子(奥村)、池上 剛、尾濱太一、藪本昌之(鴻池)、  
鳥海菜由、山田倫大(鉄建)、相澤恵理子、坂上謙太(東洋)、  
苅部靖志、高松英幸、阿部秀一、萩原由美子(飛鳥)、熊田光江(戸田)、  
榛葉亮太(西松)、森 幸代(JS)、谷本順久(フジタ)、原田昌代(野村)、  
鈴木智筆(松村)、稲川進太郎(丸彦)、西村 公(三井住友)

<敬称略>

## 編集後記

新しい年度がスタートし、職場にフレッシュな新社会人の皆さんが加わりました。最初は緊張感でいっぱいだと思います。少しでも早く職場になじみ、楽しく働けるよう、応援してあげたいですね。

さて、東京オリンピック・パラリンピック大会まで3か月余りとなりました。皆さんはどの競技に注目していますか。私は錦織選手と大坂選手が出場予定のテニスに注目しています。日本代表選手の活躍で、明るい話題がたくさん提供されるといいですね。

今号の海外企画は、海外のお昼ごはん特集として、現地ならではの食事や日本食、様々なお昼ごはんを紹介しました。働く私たちにとって、昼の食事は1日の中でホッとできる大切な時間です。世界各地の異なる文化の中で活躍されている、組合員の皆さんの元気な姿が少しでも伝われば幸いです。

今後も機関誌「Compass」を通して、皆さんの組合活動の役に立つ情報を発信していきます。次号もお楽しみに!

## 舟い

「熊」・・・この漢字読めますか?

一文字で「ヒグマ」と読みます。アイヌ民族は「キンカムイ(山の神)」と呼んで崇めていました。

アイヌにとって、ヒグマは信仰の対象であると同時に狩猟の対象でもありました。狩りでヒグマを仕留めたときには、クマの御霊を送る儀式として「イオマンテ」を行いました。アイヌの世界観によれば、狩りの対象となる動物は、カムイ(神)が人間界を訪れているときの「仮の姿」であり、カムイの化身は善良なアイヌによって捕らえられ、祀ってもらうことでその霊は神の国へ帰ることが出来るそうです。ヒグマに限らず、狩りで得られる毛皮や肉は、カムイから善良なアイヌへの贈り物であり、アイヌは「イオマンテ」により、お供物とともに御霊を神の国へと送り届けるそうです。このように、野生動物との共生関係を維持することがアイヌの狩猟信仰の基盤になっていました。

本年4月24日、北海道白老町に民族共生象徴空間「ウポポイ」がオープンします。「ウポポイ」とはアイヌ語で「おおぜいで歌うこと」という意味です。2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催により海外から多くの訪日客が見込まれることから、アイヌ文化を広く世界へ紹介するために新たな施設が建設されました。「ウポポイ」は国立アイヌ民族博物館、国立民族共生公園、慰霊施設からなり、大自然の中で培われてきたアイヌの文化を五感で感じる事が出来るフィールドミュージアムです。

北海道開拓が始まる遥か昔から大自然の中で生活してきたアイヌの文化に触れることで、これからの自然保護や野生動物と共存するヒントが得られるかもしれません。新千歳空港から約40分の場所です。オープンしたらぜひ訪ねてみてください。

(開拓者の子孫)